

不適合情報

2026年2月16日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	7号機	原子炉建屋最上階(管理区域)において、天井クレーンによる足場材移動中に、補巻ウインチの動作不良を確認した。調査の結果、電磁ブレーキ(No. 2)が掛かったままの状態であることを確認。当該事象の原因を調査し修理。	2026/01/27	

4. Non-CAQ 3件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)2~3号機連絡通路の伸縮接合部から、地下水(約10リットル、汚染なし)の滴下を確認した。ふき取り実施済み。受けパン設置済み。調査の結果、コンクリート目地部からの浸入と判明。当該箇所を修理。	2026/02/06	
2	7号機	タービン建屋地下2階(管理区域)復水器室西側床面のひび割れ箇所から、地下水(約1.4リットル、汚染なし)のしみ出しを確認した。ふき取り実施済み。当該箇所を修理。	2026/02/06	
3	7号機	タービン建屋地下2階(管理区域)低圧ドレンポンプ室東側壁面のひび割れ箇所から、微量な地下水(約15cc、汚染なし)のしみ出しを確認した。ふき取り実施済み。当該箇所を修理。	2026/02/06	